

## 札幌市立発寒東小学校の取組

### 1. 研究のねらい

本校のある発寒北地区には「発寒北商店街振興組合（ハツキタ倶楽部）」があり、エコ活動を中心に安心・安全なまちづくりのための様々な活動を行っている。本校では、この地域の特色を活かした環境を本校の特色ある教育活動の一つとして教育課程に位置付けている。

5・6年生では総合的な学習の時間に地域と環境について学習している。また全校行事として地域の環境を美しくする活動を取り入れ、ふるさとの人々の交流を通し、地域環境を守り続けようという意識を育んでいく。

### 2. 取組内容

#### (1) 「追跡！廃食油」（5年生 総合的な学習の時間）

##### ①目標

- ・廃食油を回収している方から話を聞き、環境を守る取組へ参加する思いや願いを知る。
- ・廃食油を活用している方から話を聞き、廃食油のリサイクルの価値を実感し、回収する取組への参加意識を育む。

##### ②学習内容

- ・4年時の水についての学習を想起し、油を流すとその処理が大変であることを知り、廃食油について調べる。廃食油を回収して再利用できることを知る。
- ・廃食油を集めて、エコタウン発寒の出前授業でキャンドル作りを行う。
- ・発寒地域での回収について調べ、学校の近隣の企業など身近にあることを知る。不二家、大澤コンクリートへ行き、回収方法やバイオディーゼル燃料にして使用している様子を見学した。
- ・「廃食油を回収すると地域にとって良い。みんなで回収して発寒の水を守ろう。」という意識で今後自分たちで回収活動や広める活動を行う。



#### (2) 「ハツキタをつくろう」（6年生 総合的な学習の時間）

##### ①目標

- ・アトム通貨を導入した方から話を聞くことで、地域の活性化への取組に対する思いや願いを知る。
- ・アトム通貨を発行している店の話を聞くことでまちづくりの大切さを実感し、地域のまちづくりに自分



たちでできることを取り組む中で誇りと愛着を育てる。

## ②学習内容

- ・廃食油の回収を通して「アトム通貨」を知る。環境活動などを行うともらえる「アトム通貨」について調べる。今年はポスターにまとめた。
- ・地域に導入した経緯をハツキタ倶楽部の方から聞き、仕事をしながらボランティアで取り組んでいること、まちをよくしたいという熱い願いをもっていることを知る。
- ・廃食油の回収と同様にまちのために自分たちでできることを考え、実践する。(ポスター作成、呼びかけ、雪かき、あいさつなど)

## (3) 「スノーキャンドルをつくろう」(全校 縦割り活動)

- ・6年生が中心になって縦割りグループで取り組む。
- ・「ハツキタ倶楽部」の方に出前授業で作り方を教えてもらう。
- ・ハツキタ倶楽部が運んで地域内に設置する。
- ・廃食油で作成したキャンドルを使用する。
- ・地域の「まち灯り」のイベントに使用され、地域を温かく彩っている様子から、地域の良さを感じてもらう。



## 3. 成果と課題

### (1) 成果

地域の方との関わりを通してエコ活動に取り組んでいる思いを知ることができ、自分たちの地域の良さを改めて感じる事ができた。実際に地域の方から話を聞く、回収など自分たちのできることを実践する場を保障することで子どもたちに環境活動への意欲をもたせることができた。熱意をもって取り組んでいる身近な大人の姿が一番の教材である。



### (2) 課題

子どもたちが地域の方の話聞くための事前の整理・調整が担任の方が必要である。本校の場合、ハツキタ倶楽部の窓口が明確なので、調整は容易であった。

廃食油の回収について学んでも、毎日の節水・節電・物を大切にする意識につながっていないので、学習したことを生活と関連させていくことも必要である。

